

令和6年度（第1回） 危険物取扱者試験 試験案内

お知らせ

1. 受験の申請は、電子申請（インターネットからの申請）もできますので是非ご利用ください。
詳しくは当センターのホームページをご覧ください。（<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）
2. 試験の日程を変更する場合には、ホームページに熊本県支部からの重要なお知らせとして掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
3. 試験当日は、規格条件に適合した鮮明な写真を貼った受験票を必ず持参してください。
受験票がない場合、受験票に写真を貼っていない場合、又は本人と確認ができない写真を貼っている場合には、受験できませんのでご注意ください。（P7参照）
※ 受験票は、試験日の1週間位前に郵送します。
※ 受験票が未着の場合は、試験日の3日前までに必ず当支部に連絡してください。（土・日を除く午前9時から午後4時30分まで）
4. 試験会場には駐車場がないので、公共交通機関を利用してください。
試験会場周辺のコンビニ、店舗での無断駐車は、営業妨害で警察に通報される場合があります。
レッカー移動等をされても、当センターでは責任を負いません。無断駐車は絶対にしないようにしてください。
5. 試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。
6. 受験願書の受理後は、内容変更はできません。また、手数料はお返しできません。
7. この試験案内は、試験から合格者の免状交付申請までの手続き等について説明してありますので、手続き終了まで保管しておいてください。
8. (一財) 消防試験研究センターのホームページ（アドレスは上記参照）に、「過去に出題された問題」の一部を掲載していますので、参考としてください。

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により熊本県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

一般財団法人 消防試験研究センター熊本県支部

1. 試験の種類

甲種危険物取扱者試験・乙種危険物取扱者試験（第1類～第6類）・丙種危険物取扱者試験

試験の種類	取扱いのできる危険物	
甲種	全種類の危険物	
乙種	第1類	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	第2類	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	第3類	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	第4類	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体
	第5類	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質
	第6類	過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙種	ガソリン、灯油、軽油、重油など	

(注) 受験できる種類

- ① 併願受験
 - ・ 同一試験日の【午前の部】1種類と【午後の部】1種類を受験（同日併願）することができます。
※ 午前の部と午後の部の両方を受験する場合、受験する種類毎に手数料を納入し、それぞれ願書を作成して必ず同時に提出してください。
- ② 複数受験（同じ試験時間での2種類以上の受験）はできません。

2. 試験日時、受験地、試験の種類等

試験日	受験地	区分	集合時刻	試験開始時刻	試験の種類
令和6年 6月9日(日)	熊本市 八代市 天草市 玉名市	午前 の部	9時30分 (時間厳守)	10時	・甲種 ・乙種第4類
		午後 の部	13時 (時間厳守)	13時30分	・乙種第1・2・3・5・6類 ・丙種

※ 試験会場については、受験票の試験会場欄に記載します。必ず確認してください。

※ 試験の注意事項説明及び受験票の回収等がありますので、集合時刻までに着席し、係員の指示に従ってください。

※ 試験会場は、敷地内全て禁煙です。

3. 受付期間及び受付場所

(1) 受験の申請方法には、書面申請（受験願書による申請）と電子申請（インターネットからの申請）の2通りがあります。

※ 申請方法により受付時間が異なりますので注意して下さい。

(2) 書面申請

受付期間	受付時間	受付場所(郵送先)
令和6年4月9日(火)から 令和6年4月16日(火)まで	土・日を除く 午前9時から 午後4時30分 まで	一般財団法人消防試験研究センター熊本県支部 〒862-0976 熊本県熊本市中央区九品寺1丁目11番4号 (熊本県教育会館4階) 電話 096(364)5005 FAX 096(372)2973

※ 書面申請は、窓口持参・郵送どちらでも可能です。

郵送の場合は、4月16日の消印のあるものまで受け付けます。(料金後納等の場合、消印が押されないことがありますので御注意ください。)

また、受験願書が受理されているかの問い合わせには応じられません。郵送の場合は、できるだけ簡易書留、特定記録郵便等を利用して送付してください。(ご自身で配達状況を確認できます。)

※ 書面申請に当たっては、この試験案内の全てを読んでいただくとともに、特に、5ページからの【書面申請の場合】を必ず読んでいただき、お申し込みください。

(3) 電子申請

受付期間	受付時間	問い合わせ先
令和6年4月9日(火)午前9時から 令和6年4月16日(火)終日	期間中は 24時間受付	一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室 電話 0570(07)1000 (問合せ受付 平日午前9時から午後5時まで)

※ 電子申請に当たっては、この試験案内の全てを読んでいただくとともに、特に、6ページからの【電子申請の場合】を必ず読んでください。

また、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q&Aが掲載されていますので、必ずこれをご確認のうえお申込みください。

一般財団法人消防試験研究センターホームページは、

<https://www.shoubo-shiken.or.jp>又は「消防試験研究センター」で検索。



(4) 注意事項

受験願書及び試験手数料振込用紙は、全国共通様式です。

4. 受験資格

試験の種類	受験資格
甲種危険物取扱者試験	受験資格が必要です。 次ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」を参照してください。
乙種危険物取扱者試験 丙種危険物取扱者試験	受験資格は必要ありません。誰でも受験できます。

甲種危険物取扱者試験受験資格

対 象 者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 の記入略称	証 明 書 類
①大学等において化学に関する学科又は課程を修めて卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方を含む） (注1)	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 (注2) 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校 (注3) 若しくは中等教育学校 (注3) の専攻科 防衛大学校 職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校 外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書(原本)又は卒業証書(コピー) 専門職大学は、前期課程を修了したことを証明する書類(原本) (化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの)
②大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 (注1)	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校(高等専門学校にあつては専門科目に限る)、大学院、専門職大学院、専修学校(注2)、通信教育、放送大学(以上通算可)(注4) 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校 職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校 水産大学校、海上保安大学校、気象大学校 外国に所在する大学等	15 単 位	単位修得証明書(原本)又は成績証明書(修得単位が明記されているもの)(原本)
③乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方(注5) 次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ①第1類又は第6類 ②第2類又は第4類 ③第3類 ④第5類	実務2年 4 種 類	乙種危険物取扱者免状(コピー)及び危険物取扱実務経験証明書 乙種危険物取扱者免状(コピー)
④修士・博士の学位を有する方	修士又は博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方(外国の同学位も含む。)	学 位	学位授与証明書(原本)、学位記(コピー)、修了証書(コピー)又は修了証明書(原本) (学位を取得していること、かつ、化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの) (注1)

(注1) 化学に関する学科等及び授業科目については、熊本県支部HPをご覧ください。その他ご不明な点は熊本県支部へお問い合わせください。

また、旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所、国立工業教育養成所の卒業生及び単位修得者並びに専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細についてはお問合せください。

(注2) ①及び②の専修学校は、修業年限2年以上かつ総授業数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として上表に記載している証明書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります。

ただし、上記の証明書類に次の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。

(1) 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し。

(2) 専修学校の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面。(4ページの書式例1を参照してください。)

(注3) ①の高等学校若しくは中等教育学校の専攻科は、卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものに限る。

(注4) ②の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院及び専修学校における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。

(注5) ③の危険物取扱実務経験証明書は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式に記入してください。

(注6) 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票(控)又は試験結果通知書(資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。)を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。(コピー可)

※ 受験願書の氏名と各証明書類の氏名が相違している場合は、戸籍抄本等の証明書類を添付してください。

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

○○第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

○○年 月 日 入学 ○○科 ○○コース
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	
○○年 月 日	号
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
令和 年 月 日
(専修学校の所在地)
○○専門学校 学校長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

※当センターホームページで学科名称、授業科目等を確認し、該当しない場合は、この書式例にならって大学等に作成依頼してください。

○○第 号

単位修得証明書

○○年 月 日 入学 ○○部 ○○科
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位数	化学に関する科目名	修得単位数
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

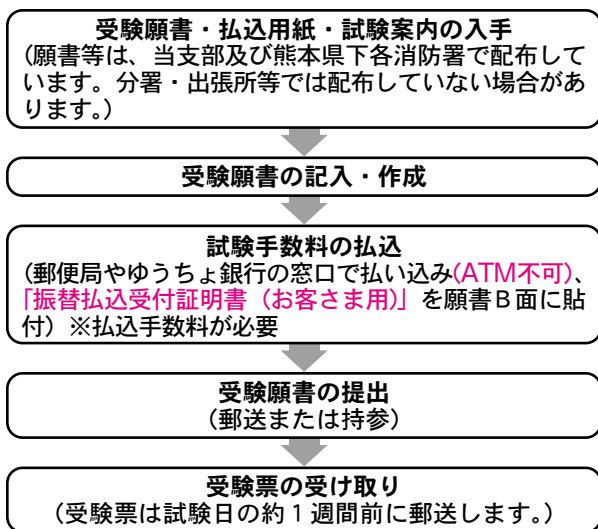
上記のとおり証明する。
令和 年 月 日
○○大学 学長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

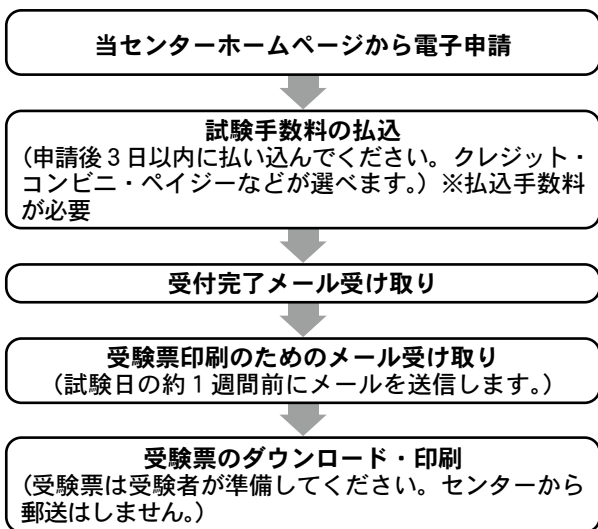
《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

5. 受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ

書面申請



電子申請



【次に受験する方】
甲種を受験したときの受験票(控)や試験結果通知書は、甲種の受験資格証明に代えることができます。
また、電子申請の資料にもなりますので、大切に保管してください。

6. 受験申請に必要な書類・試験手数料払込方法等

【書面申請の場合】

(1) 書面申請に必要な書類等

① 受験願書（8ページからの受験願書の記入方法、記入例を参照して記入してください。）

受験する種類ごとに、受験願書及び次の②～④の該当する書類及び⑤が必要です。

（例：乙種第4類と丙種を受験する場合、それぞれ書類が必要）

② 甲種受験の受験資格を証明する書類（甲種危険物取扱者試験の受験者のみ）

ア 3ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」の表の証明書類欄記載の書面及び（注）に記載の書面が必要です。

イ 再受験される方は、過去にいずれかの支部で甲種危険物取扱者試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（いずれも資格判定コード欄に番号が印字されたものに限る。コピー可）をもって、上記アの書面に代えることができます。

※ 卒業証書、学位記、免状は、コピーしたもの、証明書は、原本が必要です。

③ 試験科目の一部免除を受ける方は、その資格を証明する次の書類

区 分	資 格 証 明 書 類
乙種危険物取扱者試験で試験科目免除を受ける方	乙種危険物取扱者免状（コピー）、火薬類取扱保安責任者免状または火薬類製造保安責任者免状（コピー）（火薬類免状での科目免除は、乙種1類又は5類を受験する場合のみ）
丙種危険物取扱者試験で試験科目免除を受ける方	「5年以上の消防団員歴の証明書」（消防団長又は市町村長が証明するもの。原本）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育（警防科）修了証」（コピー）（両方必要）

④ 危険物取扱者免状

- ・ 既に危険物取扱者免状の交付を受けている方のみ。
- ・ **必ず、免状のコピーを願書B面裏の既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄に貼付してください。**

⑤ 試験手数料の「振替払込受付証明書（お客さま用）」

(2) 試験手数料の払込方法等

① 試験手数料（消費税非課税）

甲種：6,600円 乙種：4,600円 丙種：3,700円

② 払込方法（ATM不可）

試験手数料専用の払込用紙（郵便局備え付け払込取扱票不可）を使用して、該当する金額を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。（ATM不可）（払込手数料が必要です。）

※ 事業所等で同時に多数（5名以上）の受験がある場合は、一括払込ができます。

この場合は、一人の受験願書B面手数料欄に、一括払込した「振替払込受付証明書（お客さま用）」をのり付けし、必ず、受験者全員の氏名・受験種類を記入した「試験手数料一括払込者名簿」（様式は自由）を提出してください。

③ 願書への貼り付け

「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面の試験手数料欄にのり付けしてください。

④ 留意事項

※ 払込金額が訂正されたもの、払込金額が記入されていないもの及び郵便局窓口で押印される収納日附印のないものでは受付できません。

※ 本人用の「振替払込請求書兼受領証」では受付できません。

※ 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼付出来ない場合、当センターでは責任を負えません。その場合は、再度払込みをしてください。

(3) 受験票について（7ページの受験票イメージ参照のこと）

- ・ **試験日の約1週間前に郵送しますので、写真を貼付して、必ず、試験当日に持参してください。受験票を持参しないと受験できません。受験票（控）も必ず持参してください。**

なお、未着の場合は、試験日の3日前までにお問合せください。（土、日を除く午前9時から午後4時30分まで）

- ・ 受験票の氏名欄に、受験者の氏名を楷（かい）書で記入してください。
- ・ 受験票を紛失し再発行が必要な方は、試験当日、試験会場の試験本部室に写真付きの本人であることを証明できるもの（運転免許証など）及び下記(4)の規格の写真を持参してください。

- (4) 写真について（7ページの写真留意事項を参照のこと）
- ・ 写真は、受験票に貼付して試験当日持参してください。（受験願書への貼付は不要）
 - ・ 受験日前6ヶ月以内に証明用写真として撮影した、正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、上三分身像又はパスポート規格の縦4.5cm、横3.5cmの大きさで、枠なしの鮮明なものを1枚準備（裏面に撮影年月日、氏名、生年月日を記入すること）して、受験票の写真貼付欄に、はがれないようのり付けしてください。（セロハンテープ不可）
デジタルカメラで撮影したものは従来の写真と同等以上の高画質で写真専用紙に印刷した鮮明なものに限ります。
 - ・ 写真は、受験者確認及び免状の作成に使用します。
 - ・ 受験票に写真を貼付していない場合、又は、写真が不鮮明で受験者確認ができない場合は受験できません。
 - ・ 2種類受験される方は、同一写真を貼付してください。

【電子申請の場合】

- (1) 電子申請ができる試験種類
電子申請ができる試験種類は、同一試験日で1種類のみです。（※午前の部と午後の部を受験（同日併願という。）する方は、「書面申請」と「電子申請」を同時にすることはできません。必ず書面による申請をしてください。（団体受験の団体受付を除く。））
- (2) 電子申請ができる方

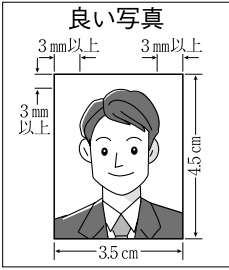
試験の種類等	電子申請ができる方	注意事項
甲種	次の4種類以上の乙種免状所持者 ①第1類又は第6類 ②第2類又は第4類 ③第3類 ④第5類	①インターネットに接続できるパソコンがありプリンターで印刷出来ること
乙種及び丙種	各種証明書の添付が不要の方 ※ 危険物取扱者免状以外の各種証明書類（科目免除を受けるための証明書類）の提出が必要な方及び同日併願の方は、電子申請は出来ませんので、書面申請してください。	②電子メールアドレスがあること （携帯電話やフリーメールを登録されますとメールが届かないことがあります。）
再受験の場合	過去3年以内に受験し、同じ試験種類を再度受験する場合に限り電子申請をすることができます。（受験地は問いません。また、証明書類の添付は必要ありません。） ※ 前回の受験票若しくは受験票(控)又は試験結果通知書が必要です。	③免状を既に受けている場合は、免状の記載事項に変更がないこと（書換申請中も不可）

- (3) 試験手数料の払込方法等
- ① 試験手数料（消費税非課税）
甲種：6,600円 乙種：4,600円 丙種：3,700円
- ② 払込方法（次の決済方法から選択できます。1件230円（消費税込み）の払込手数料が必要です。）
- (ア) クレジットカード決済（VISA、MasterCard、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）
- (イ) コンビニエンスストア決済（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート）
- (ウ) ペイジー（Pay-easy）決済（情報リンク方式、オンライン方式）
- ※（一財）消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全てSMBCファイナンスサービス株式会社に業務委託しています。
- (4) 受験票について（8ページの受験票イメージ参照のこと）
- ・ 試験日の1週間位前に、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールが送信されますので、受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、受験票に写真を貼付して、必ず、試験当日持参してください。受験票（控）も必ず持参してください。
なお、印刷する際に拡大縮小をして印刷しないでください。
 - ・ 受験票を持参しないと受験できません。
 - ・ 受験票の氏名欄には、受験者の氏名を楷（かい）書で記入してください。


(5) 写真について（下記の写真留意事項を参照のこと）

- ・ 写真は、受験票に貼付して試験当日持参してください。
- ・ 受験日前6ヶ月以内に証明用写真として撮影した、正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、上三分身像又はパスポート規格の縦4.5cm、横3.5cmの大きさで、枠なしの鮮明なものを1枚準備（裏面に撮影年月日、氏名、生年月日を記入すること）して、受験票の写真貼付欄に、はがれないようのり付けしてください。（セロハンテープ不可）
デジタルカメラで撮影したものは従来の写真と同等以上の高画質で写真専用紙に印刷した鮮明なものに限ります。
- ・ 写真は、受験者確認及び免状の作成に使用します。
- ・ 受験票に写真を貼付していない場合、又は、写真が不鮮明で受験者確認ができない場合は受験できません。


【写真留意事項】



良い写真



悪い写真
顔が大きい写真



悪い写真
被写体が小さい写真

写真

- 1 カラー、白黒のどちらでも可（6ヶ月以内に撮影された鮮明なもの）
- 2 無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、申請者本人のみが撮影され、正面上三分身像又はパスポート規格のもの
- 3 背景と頭髪等の色が同系色でなく影がないもの
- 4 ふちなしで、左記図の各寸法を満たしたもの
- 5 デジタル写真の場合、ドット（網状の点）やにじみ等のない、鮮明な写真としてください。（写真専用紙をご使用ください。普通紙への印刷不可）
- 6 不適切写真例
表面にキズ、シワ等のある写真、サングラスやマスク着用、眼鏡フレームや眼鏡レンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真、被写体に糊が付着している写真、写真のコピー等は不適切な写真となります。

【書面申請者用受験票のイメージ】

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏名	甲田 一郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町
1-23-45
甲田 一郎 様

受験票

一般財団法人 消防試験研究センター 〇〇県支部
〒999-9999
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町1-1-1
〇〇市センタービル10階
TEL 999-999-9999
999 9999 00001

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載し、6ヶ月以内に撮影したもの（正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格）しっかりとりのり付けしてください。（セロハンテープ不可）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。 甲田 一郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

8014230320080E100018 免なし
001-01-0001 00001 999 9999
試験当日、この受験票は回収します。

※受験票は、試験日の約1週間前に郵送します。

この番号の教室で受験してください。

【電子申請者用受験票のイメージ】

山折りして裏面をのり付けしてください。

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
- 7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 10 試験会場は敷地内すべて禁煙です。
火災予防上、くわえ煙草等絶対にしないでください。
- 11 来場には、車を使用しないでください。
- 12 試験会場が高校の場合は土足厳禁です。
スリッパ・靴入れ用のビニール袋を持参し、靴は各自で管理してください。紛失しても責任は負えません。

(一財)消防試験研究センター 熊本県支部
〒862-0976 TEL 096-364-5005
熊本県熊本市中央区九品寺町1-11-4熊本県教育会館4階

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)
しっかりのり付けてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏名	受検者氏名を「かい書」で記入してください。 甲田 一郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
	8014230320080E100026 免なし 001-01-0001 60001 999 9999 試験当日、この受験票は回収します。		

切り取ってください

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏名	甲田 一郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	〇〇番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受検者現住所	〇〇県〇〇市〇〇町 1-23-45		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

適正な証明用写真を貼ってください。(セロハンテープ不可)

氏名を記入してください。

この番号の教室で受験してください。

切り取って試験当日受験票、受験票(控)の両方持参ください。下半分は受検者の控えです。

※ ご自身でA4の用紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

※試験日の1週間位前に、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールが送信されますので、受検者本人が受験票をダウンロードしてA4の用紙に印刷してください。
※メールが届かない場合は、消防試験研究センター「電子申請室」までご連絡ください。
電話：0570(07)1000

7. 受験願書の記入方法

- (1) 記入する文字は、楷(かい)書ではっきりと書いてください。
- (2) ※欄は記入しないでください。
- (3) 「氏名」欄のフリガナを忘れずに記入してください。
- (4) 「現住所」欄には、団地、アパート、寮等の建物名称・番号等も必ず記入してください。
- (5) 「実務経験証明書」の証明者の印は、B面裏に事業所の会社印及び証明者(事業主等、証明資格のある者)の印の双方を押印してください。(甲種受検者で該当者のみ必要です)

熊本

- (6) 誤字、誤記入の場合は、「福罫」のように、2本線で消して上白部に記入してください。
- (7) A面及びB面があり、複写式となっています。折ったり、曲げたりしないでください。
- (8) 免状取得の有無について記入してくださいの欄の有、無のいずれかに必ず○をつけてください。

※ 具体的な記入方法は、次のページからの〔記入例〕を参照してください。

- 8 -

危険物取扱者試験受験願書〔記入例：A面〕 (受理した願書の記載内容は変更できません)

- ※ 受験願書は必ず受験者本人が記入してください。
- ※ 受験願書は、受験する種類毎に作成してください。A面、B面があり、複写式となっています。折り曲げたりしないでください。
- ※ 黒色のボールペンで、楷（かい）書で書いてください。書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。
- ※ 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。

< A面 >

左づめで記入。外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

該当する元号に○をつけ、生年月日を記入（1桁の数字の場合は前に0を記入）

郵便番号は正確に記入。

住所は都道府県名から記入。
1段目は、字名まで記入。
2段目は、丁目・番地等をハイフンで略して記入。
3段目はアパート等名、号室まで記入。

試験日を記入。

試験を受ける種類を記入。乙種は類も記入。

受験地は、2ページの2の表の受験地を参照のこと。

甲種を受験する方は、受験資格を、試験案内の3ページからの甲種危険物取扱者試験の受験資格に記載された「記入略称」を記入。過去の受験票等を使用する場合も、受験資格の略称は必ず記入してください。

午前の部と午後の部を受ける方は、この願書の試験以外の試験の種類を記入。願書は、それぞれ作成し、同時に提出すること。

危険物取扱者免状の交付を既に受けている方は「有」、いない方は「無」に必ず○を付けてください。

危険物取扱者免状の交付を既に受けている方は、該当する種類の元号コード（昭和3、平成4、令和5）、免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コードを記入。

危険物取扱者試験受験願書 (全国共通)

姓・名をそれぞれの欄に、カタカナで左づめで記入。カナ氏名の濁点・半濁点は1マス使用。

「熊本」と記入。(受験をする都道府県名)

一般社団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名	熊本	申請日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
申請者氏名	コウタ ナ	イチロウ	甲田	一郎	
生年月日	天(大)平(平)金(金)	35年04月05日生	熊本	都道府県	熊本
郵便番号	862-0976	必ず記入してください	096-123-4567	自宅電話番号又は携帯電話番号	
住所	熊本県熊本市中央区九品寺1-11-4		熊東石油(株)		
勤務先	九品寺アパート2-201号		096-364-7610		
試験日	金(金)	06年06月09日	メールアドレス(任意)		
試験種類	甲(甲)乙(乙)丙(丙)	種 第4類	他の都道府県での受験申請状況		
受験地	熊本市		該当する職業等に1つだけ○を記入してください		
受験資格	<input checked="" type="checkbox"/> 大薬類製造保安責任者免状又は大薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を(受ける) <input type="checkbox"/> 乙種危険物取扱者免状の交付を(受けていない) <input checked="" type="checkbox"/> 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に(該当する)		<input checked="" type="checkbox"/> ① 高校生 <input type="checkbox"/> ② ①以外の学生、教育・研究機関 <input type="checkbox"/> ③ ガランスタンド <input type="checkbox"/> ④ 化学工業 <input type="checkbox"/> ⑤ 危険物の卸売業、小売業 <input type="checkbox"/> ⑥ 危険物の運送業 <input type="checkbox"/> ⑦ 危険物を扱うその他の事業 <input type="checkbox"/> ⑧ 公務員 <input type="checkbox"/> ⑨ 警備業 <input type="checkbox"/> ⑩ ビル管理業 <input type="checkbox"/> ⑪ その他		
免状取得の有無について記入してください	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		免状番号	143410001234	
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください	元号コード	免状交付年月日	交付番号	交付知事	コード
	甲				
	乙1				
	乙2				
	乙3				
	乙4				
	乙5				
	6	4	11	10	15
	4	10	10	15	00010
				熊本	43
				熊本	43

※ 印刷は、記入しないようになっています。
 ● 本用紙は、記入しないようになっています。
 ● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し、「かい書」で記入してください。
 ● 枠は該当するものに○を記入してください。
 ● 免状番号は、免状写真裏面に記載されている番号です。

(A面) 試験センター発行 506

受験願書を提出(郵送)する年月日を記入

本籍の都道府県名を記入。外国籍の方は、「外国籍」と記入。本籍コードは、受験願書B面裏の都道府県コードを必ず記入。

自宅又は携帯の番号を記入。電話番号の局番等の間は1マス使用して「-」でつなげる。

勤務先・学校名等を記入し、勤務先又は学校等の電話番号を記入。

書類等に不備があった場合の電話での連絡の補助手段として、メールでの連絡も可能な方は、メールアドレスを記入。(携帯電話アドレス可) なお、迷惑メール対策等の設定をしている方はドメイン指定受信等の設定(ドメイン名は下記注)を行ってください。

(注) ドメイン名
shoubo-shiken.or.jp

3ヶ月以内に他県で受験の申請をされる方は、都道府県コード、試験種類、試験日を記入。

現在の職業で該当する箇所に○を付ける。

試験の一部免除の資格のある方は、資格の種類ごとに免除を「受ける」か「受けない」等を○で囲む。

免状の写真の下に記載されている番号を記入。

危険物取扱者試験受験願書〔記入例：B面〕

・ B面はA面の複写になっています。試験手数料の払込証明をB面に貼付します。

1. 受験願書と一緒に配布される払込取扱票を使用（郵便局備え付け払込取扱票不可）し、「郵便局」又は「ゆうちょ銀行」の窓口で、試験手数料（甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円）を払い込んでください。（ATM不可）
2. 「郵便局」又は「ゆうちょ銀行」の日附印が押されていることを確認し、下図①の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書の試験手数料欄にのり付けしてください。
3. 払込金額が訂正されたもの、払込金額が記入されていないもの及び収納日附印のないもの又は本人用の下図②の「振替払込請求書兼受領証」では、受付できません。
4. 一旦払込まれた試験手数料はお返しできません。
5. 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えません。
紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書に貼り付けてください。
なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

< B面表 >

様式第25(第57条関係) 危険物取扱者試験受験願書

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 熊本 平治	〒000000 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
申込者 氏名 コウダ 甲田 伊次郎	
性別 男	年齢 35 年 04 月 05 日
住所 熊本県熊本市中央区九品寺 1-11-4	熊東石油(株) 九品寺アパート2-201号
電話 096-123-4567	
試験科目 甲種 乙種 丙種	06 年 06 月 09 日
試験種別 甲種 乙種 丙種	第 4 種
試験場 熊本市	
科目免除 乙種危険物取扱者免状の交付文 <input checked="" type="checkbox"/> 受けている	

ここに「振替払込受付証明書」を貼ってください。

〒000000 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

消防試験研究センター 00170-3-136220

貼ってください

※この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。
※各種の欄は、本欄表の異なる形を併用して記入すること。ただし、外国籍の方は、「外国籍」と記入すること。
※※の欄は、記入しないこと。

受験される種類の
払込金額を必ず記
入してください。

甲種 6,600円
乙種 4,600円
丙種 3,700円

※金額を訂正した
ものは無効

②本人保管用 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 001703

加入者名 136220

一般財団法人 消防試験研究センター

金額 千円 百円 万円 千円 百円 円
¥4600

氏名 甲田 一郎 様

ご依頼人 (電話 096-123-4567)

料金額 円

備考

この受領証は、大切に保管してください。

①受験願書添付用 振替払込受付証明書 (お客さま用)

千円 百円 万円 千円 百円 円
¥4600

一般財団法人 消防試験研究センター
00170-3-136220

依頼人住所 熊本県熊本市中央区 九品寺1-11-4
氏名 甲田 一郎
(電話 096-123-4567)
【郵便局へ】⇒日附印を押印

貼ってください
受験願書に

日附印

日附印なき証明書は無効
(申込者 消防試験研究センター)
(消防審判承認第2015号)

これを願書に貼る

この部分での受験申請はできません

「郵便局」または「ゆうちょ銀行」の日附印が押されていることを確認すること

< B 面裏 >

各種証明書等貼付欄

①

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

① 甲種の受験資格又は試験の一部免除の資格を証明する書類を貼付する欄です。ていねいにのり付けしてください。

都道府県等コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 16	静岡 22	兵庫 28	広島 34	福岡 40	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 11	石川 17	愛知 23	奈良 29	山口 35	佐賀 41	沖縄 47
山形 06	千葉 12	福井 18	三重 24	和歌山 30	徳島 36	長崎 42	外国籍 99

②

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	甲田 一郎		昭和35年 4月 5日 生
取扱った危険物	第 6 類	品名	過塩素酸
取扱った期間	平成25年 4月 1日から 平成30年 6月 30日まで (5年 3月)		
製造所等の区分	・製造所	・貯蔵所	・取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。			
証明年月日	令和6年 4月 9日		
事業所名	熊北化学(株)		
証明者 役職	代表取締役		
証明者 氏名	熊北 太郎		
証明者 電話	096 - 372 - 2973		

② 「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。会社印及び証明者（事業主等、証明資格のある者）の印の、2つの押印が必要です。他の証明書でも証明内容が充足していれば支障ありません。

他の資格での受験又は乙種・丙種を受験する場合は、必要ありません。

- ア 氏名、生年月日を記入してください。
- イ 取扱った危険物を記入してください。
- ウ 取扱った期間を記入してください。
- エ ○で囲んでください。
- オ 会社印及び証明者（事業主等、証明資格のある者）の印を押印してください。

③

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

危険物取扱者講習の状況		
修了年月日	講習実施機関	証 印
25.7.28	〇〇県知事	印
28.7.25	〇〇県知事	印

危険物取扱者免状

氏名	甲田 一郎		
生年月日	昭和35年04月05日	本籍	熊本県
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事
甲種			
乙種1類			
乙種2類			
乙種3類			
乙種4類			
乙種5類			
乙種6類	H11.10.15	00010	熊本
丙種	H10.10.15	00010	熊本

写真
写真の書換えは
〇年
〇月〇日まで
1434 1001 1234
〇〇知事

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

③ 受験資格・科目免除にかかわらず

- ※ 危険物取扱者免状をお持ちの方は免状のコピーを貼付してください。（甲・乙・丙すべて）
- ※ 免状を紛失されている方及び本籍・氏名等変わられた方は、当支部へ御連絡ください。

8. 試験科目、問題数及び試験時間（試験科目の一部免除を受けた方は、次の9を参照）

種類	試験科目	略称	問題数	問題数計	試験時間
甲種	①危険物に関する法令	法令	15問	45問	2時間30分
	②物理学及び化学	物化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性消	20問		
乙種	①危険物に関する法令	法令	15問	35問	2時間
	②基礎的な物理学及び基礎的な化学	物化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性消	10問		
丙種	①危険物に関する法令	法令	10問	25問	1時間15分
	②燃焼及び消火に関する基礎知識	燃消	5問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性消	10問		

9. 試験科目の一部免除

(1) 乙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免除資格者	免除類別	試験科目略称	全問題数	免除後問題数			試験時間
				免除内容	問題数	合計	
①乙種危険物取扱者免状を有する方	全類	法令	15問	全部免除	0問	10問	35分
		物化	10問	全部免除	0問		
		性消	10問		10問		
②火薬類免状を有し、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	法令	15問		15問	24問	1時間30分
		物化	10問	一部免除	4問		
		性消	10問	一部免除	5問		
③乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有して科目免除を申請する方	第1類 第5類	法令	15問	全部免除	0問	5問	35分
		物化	10問	全部免除	0問		
		性消	10問	一部免除	5問		

(2) 丙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免除資格者	試験科目略称	全問題数	免除後問題数			試験時間
			免除内容	問題数	合計	
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	法令	10問		10問	20問	1時間
	燃消	5問	全部免除	0問		
	性消	10問		10問		

(3) 試験科目の一部免除の留意事項

※ 受験願書の「科目免除欄」の該当する部分（受ける・受けない・受けている・該当する）を○で囲んで下さい。（試験科目の一部免除の資格のある方のみ）

※ 試験科目略称は、上記「8試験科目、問題数及び試験時間」の試験科目の略称です。

※ 証明書類については、5ページの6、(1)、「③試験科目の一部免除を受ける方は、その資格を証明する次の書類」の項を参照してください。

10. 試験方法

筆記試験（マークシート）で行います。（甲種、乙種は五肢択一式、丙種は四肢択一式）

11. 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、前ページの「9試験科目の一部免除」により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

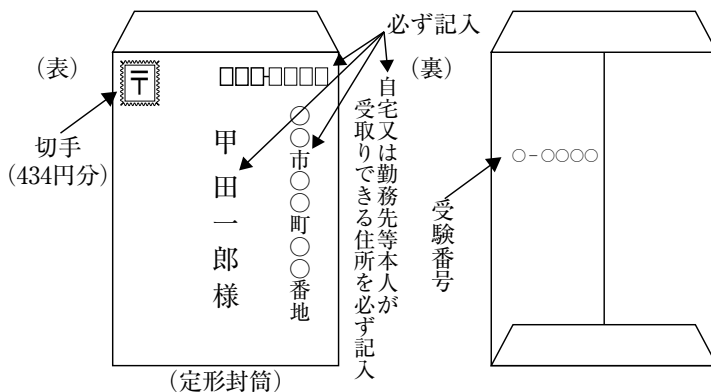
12. 合格発表

- (1) 合格発表は、令和6年6月28日（金）頃の予定です。
- (2) 受験者全員に郵便（はがき）で、合格・不合格を通知します。（電子メールでの結果通知は行いません。）
未着の場合は、できるだけ早く、消防試験研究センター熊本県支部に連絡してください。
また、当支部の玄関入口（ロビー）に合格者の受験番号を公示するとともに、当センターのインターネットホームページ上でも合格発表予定日の正午から公示します。（アドレスは、<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）
※ なお、試験結果及びインターネットの操作に関する電話による問合せ、試験問題及びその解答に関する問合せには、一切応じられません。

13. 合格後の免状の交付申請方法

- (1) 試験合格者は、下記(2)～(4)に留意のうえ、免状交付申請の手続きをしてください。
- (2) 免状交付申請書の提出先
一般財団法人消防試験研究センター熊本県支部へ持参又は郵送してください。
- (3) 免状の申請手続き
「免状交付申請書」は、試験結果通知書にあらかじめ印刷してあります。合格者は、指定日までに、申請書に申請者氏名、電話番号等所要事項を記入のうえ、試験結果通知書に印字してある氏名、生年月日等に誤りがないか確認して、次により提出してください。（必ず、受験者本人が署名、確認すること）
 - ① 申請手数料は、2,900円分の熊本県収入証紙を貼付する。収入証紙の主な販売所は熊本県のホームページに掲載されています。（※収入印紙ではありませんので注意してください。）
 - ② 既得免状の提出
既に所有している危険物取扱者の免状は、必ず申請時に提出してください。
 - ③ 免状郵送用封筒（返送用）
市販の定形封筒（長さ14～23.5cm、幅9～12cmのもの）に434円分の切手（簡易書留郵便料）を貼り、本人の現住所・氏名、郵便番号を表面に、裏面の上部左側に受験番号を正確に記入し、申請書と一緒に提出してください。（団体一括郵送の場合は、郵便料金に変動があります。事前に当支部へ確認してください。）
 - ④ 免状に旧姓併記を希望される場合は、事前に当支部にお問い合わせください。

〔免状郵送用封筒（返送用）記入例〕



- (4) 免状は、直接お送りします。
免状は、提出していただいた免状郵送用封筒（返送用）で、令和6年8月上旬頃に直接お送りします。（免状申請指定日を過ぎて申請した場合は、交付が遅くなります。また、申請が受験から6カ月を超えると、写真の再提出が必要です。）

14. その他の注意事項

- (1) **受験願書を受理した後は、受験地及び受験種類の変更は出来ません。**
ただし、電子申請の場合は、乙種に限り期限内の種類の変更が可能です。
- (2) 受験願書の記載内容、受験資格及び添付書類等に不備がある場合は、受付できません。
- (3) **受験のために提出された書類及び試験手数料は、お返し出来ません。**
- (4) 受験書類に虚偽の記載をしたり、虚偽の証明書を提出したり、その他不正の行為があった場合は、受験を拒否し、退場を命ずることがあります。
- (5) **車での試験会場への来場は禁止します。試験会場には駐車場がないので、公共交通機関を利用してください。**
- (6) 高等学校会場は土足厳禁です。
上履（スリッパ等）及び靴入れのビニール袋等を持参し、靴は各自で管理してください。
- (7) 試験当日は、**写真を貼った受験票、受験票（控）、筆記用具（鉛筆（HB又はB）、消しゴム）を持参してください。ボールペン、万年筆等の筆記具を使用した場合は、機械で読み取れず、0点になる場合がありますので使用できません。**
- (8) 受験者は、受験票に指定した時刻までに集合し、係員の指示に従ってください。
- (9) 試験室では、下敷、電卓、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の使用は禁止します。（指示に従ってください。）
- (10) 障がい等により受験に際して配慮を必要とされる方は、受験願書提出の際に当センター支部にご相談ください。
- (11) 試験会場は全て禁煙です。
- (12) 試験会場周辺に、有料で試験の可否通知を代行すると名乗る業者がいることがありますが、当センターとは一切関係がありませんのでご注意ください。
- (13) 感染症対策のため、試験会場での手指の消毒をお願いします。また、会場内での会話は控えてください。

願書の最終確認

チェック記入 <input checked="" type="checkbox"/>	確 認 項 目
	記入漏れや書き間違いなどはありませんか？
	受験票及び結果通知書が受け取れる住所を記入していますか？ (試験当日に受験票がないと受験することができません)
	希望する受験地・試験種類を記入していますか？ (受付後は一切変更・取消ができません)
	「振替払込受付証明書（お客様用）」を貼りましたか？ (金額を訂正したもの及び郵便局の受付日附印がないものや振替払込請求書兼受領書は無効です)
	受験資格または科目免除を受けるための資格を証明する書類等を貼りましたか？
	危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼りましたか？

○願書を提出する前に、もう一度ご自分で確認をお願いします。

熊本県収入証紙の売りさばき所について

熊本県収入証紙は、熊本県庁内（売店）、県内各警察署内（公共安全協力会）、県内各保健所内（食品衛生協会）、熊本県建設業協同組合などで販売をしています。

詳しくは、熊本県のホームページ（「熊本県収入証紙」で検索）をご覧ください。

※営業時間は各売りさばき所により異なりますので、事前に電話等で確認してください。

※土・日・祝日は、購入できません。また、消防試験研究センターでは販売しておりません。

なお、県外にお住まいの方で収入証紙を購入できない方は、熊本県支部までお問い合わせ下さい。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確かつ安全に取り扱います。

1. 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2. 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。

その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限り適切に取り扱います。

（一財）消防試験研究センターは、試験の実施機関であり、受験のための準備講習会、参考書等の出版・販売やあっせんは行っておりません。

受験願書の提出及び問合せ先

提出
(郵送)
先



一般財団法人 消防試験研究センター熊本県支部

〒862-0976 熊本市中央区九品寺1丁目11番4号 (県教育会館4階)

TEL 096(364)5005 ・ FAX 096(372)2973

※受験手続きについて不明の点は、上記の熊本県支部へお問合せください。

※電子申請に関する問合せは、当センター電子申請室までお願いします。

- ・一般財団法人消防試験研究センター「電子申請室」
- ・専用電話 0570-07-1000 受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く。)

※電子申請については、当センターのホームページに詳細な利用方法やQ & Aが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずご確認のうえお申し込みください。

一般財団法人 消防試験研究センターホームページは、

<https://www.shoubo-shiken.or.jp> 又は「消防試験研究センター」で検索



(一財) 消防試験研究センター熊本県支部 (地図)



(注) 熊本県教育会館の駐車場は、構造上、2トン車以上の駐車は出来ません。

受験願書・試験手数料払込用紙・試験案内の入手先

(一財)消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局及び熊本県内各消防本部、熊本県庁消防保安課に配置してあります。